

### 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	石工のふるさと高遠を巡ろう
事業主体 (連絡先)	伊那市高遠町日本で最も美しい村推進委員会 (伊那市高遠商工観光課 94-2556)
事業区分	(6) ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	490,200円 (うち支援金: 367,000円)

#### 事業内容

高遠町地域では桜による観光客は全盛期の半分以下になっており、年間を通した観光ツールとして高遠石工を推奨しているが、地域住民にとってはありふれた風景の一部であり、対外的には知名度も低く石造物への関心者は高齢の男性が多い。より広い世代や外国人に興味を持ってもらう事業を行い、ファンを増やすとともに地域住民の関心も高めることを目標に取り組む。

- ・石仏総選挙 4月7日～26日 投票数850人
- ・高遠石工ビジターセンター開設 4月
- ・石割学習会 9月10日 参加者22名
- ・石仏ライトアップ 4月・9月

#### 事業効果

- ① 支援金を活用し高遠石工ビジターセンターの開設、石仏総選挙の開催、ライトアップの充実、石割学習会の事業を展開し、近隣住民及び4月に多くの観光客に対して高遠石工を広報できた。ビジターセンターには外国人も立ち寄りが見られた。
- ② 石仏総選挙は高齢世代だけでなく、若年層や女性にも投票してもらい関心を持ってもらうことができた。
- ③ 石割学習会には地域住民22名が参加し、高い技術力を実感できた。総選挙の話題は新聞等でも取り上げられ地域でも話題となった。ビジターセンターには地元の若い母親に勤務してもらい石仏ファンになってもらえた。

#### 今後の取り組み

まずは高遠石工や石仏を知るきっかけとしてライトアップやビジターセンターを今後も開催していくとともに、サイクリングやウォーキングイベントなどを開催し、高遠石工の石造物を実際に見て触れてもらう機会を作り、技術力の高さを作品から感じてもらう事業を展開していく。かつて石仏などは地域や家の守り神として作り祀られ大切にされてきた歴史がある。その歴史もしっかり伝え将来にわたって大切にしていこうという意識を地域住民の若い世代に伝えていく活動も展開していきたい。小中高校でも授業等に取り入れるなど、地域の活動につながっており、そうした活動の支援や連携も行っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【石仏総選挙投票所の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ① 高遠石工の知名度向上
- ② 幅広い世代の関心度を高める
- ③ 地域住民の関心向上

#### ※自己評価【A】

【理由】石仏総選挙はかなり話題となりテレビ番組でも取り上げられ、多方面で会話にもされた。ライトアップは若い世代や女性も見に来て興味を持ってもらえた。